# 1. 特定本邦航空運送事業者(※)に関する航空輸送サービス に係る情報公開(平成29年10~12月)のポイント

# <u>※特定本邦事</u>業者

○日本航空:JAL(日本航空、ジェイエア、北海道エアシステム)

○全日本空輸: ANA(全日本空輸、ANAウインケース)

○日本トランスオーシャン航空:JTA

 $\bigcirc$   $\lambda \pi 1 \neg 7 = SKY$ OAIRDO: ADO ○ ソラシドエア: SNJ

○スターフライヤー: SFJ OPeach · Aviation: APJ ○シ゛ェットスター・シ゛ャハ゜ン: JJP ○バニラ・エア: VNL

○春秋航空日本:SJ0

○エアアジア・ジャパン:WAJ

※北海道エアシステムは平成28年10月30日から日本航空及びジェイエアとの共同引受を開始

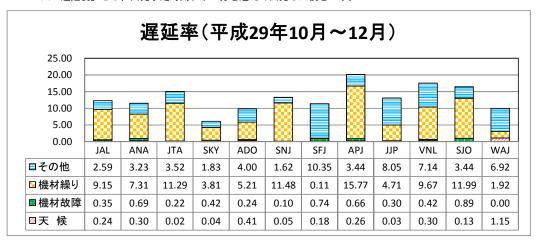
※エアアジア・ジャパンは平成29年10月29日より運航を開始

#### <u>1. 輸送サービスの比較等に関する情報</u>

#### (1) 遅延率(平成29年10月~12月)

当期実績	前年度同期実績	前年度同期との比較
11. 95%	11. 99%	0.04ポイント減少

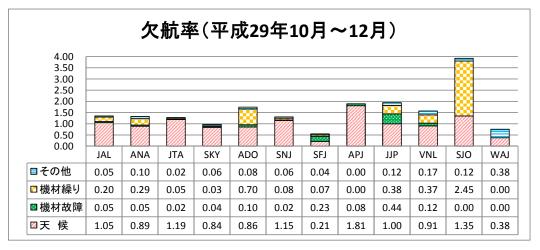
※「遅延便」とは、出発予定時刻より15分を超えて出発した便をいう。



※対象となっている路線が各航空会社によって異なっており、路線毎・季節毎に欠航・遅延の特性が異なることから、単純な比較には適 さない。(夏期は沖縄路線等で台風の影響を受けやすく、冬季は北国等で積雪の影響を受けやすいなど。)

#### (2) 欠航率(平成29年10月~12月)

当期実績	前年度同期実績	前年度同期との比較
1. 35%	1. 46%	0.11ポイント減少



※対象となっている路線が各航空会社によって異なっており、路線毎・季節毎に欠航・遅延の特性が異なることから、単純な比較には適さない。(夏期は沖縄路線等で台風の影響を受けやすく、冬季は北国等で積雪の影響を受けやすいなど。)

## 2. 運賃関連情報

## (1)輸送実績(平成29年10月~12月)

項目	当期実績	前年度同期実績	前年度同期との比較
平均搭乗区間距離	932km	931km	0.11%増
輸送人員	2524万8072人	2443万7620人	3. 32%増
輸送人キロ	235億3675万人km	227億6053万人km	3. 41%増
旅客収入	3590億17百万円	3423億57百万円	4. 87%増
輸送人員あたり 旅客収入	14. 2千円	14.0千円	1. 43%増
輸送人キロあたり 旅客収入	15. 3円	15. 0円	2%増

## (2)路線別データ(平成29年10月~12月)

## ①旅客数

《谷奴		
上位5路線は次のとおり。		
	当期実績	前年度同期実績
1位 東京=福岡	225万1435人	(217万9315人)
2位 東京=札幌	221万8961人	(216万8839人)
3位 東京=那覇	148万7676人	(143万8289人)
4位 東京=大阪	140万2052人	(140万1706人)
5位 東京=鹿児島	61万9506人	(60万5885人)
全路線	2488万6537人	(2411万2037人)

#### ②利用率

上位5路線は次のとおり。

下位5路線は次のとおり。

1 位 成田=関西	87. 0% (85. 3%)	1 位 宮古=石垣	27. 5% (25. 8%)
2 位 成田=熊本	86. 8% (83. 1%)	2 位 札幌=釧路	44. 6% (58. 2%)
3 位 成田=福岡	85. 8% (83. 2%)	3 位 函館=奥尻	44. 9% (41. 8%)
3位 成田一福岡 4位 中部=宮古	85. 4% ( - )	4位 大阪=奄美大島	46. 5% (58. 2%)
<u>5位 関西=宮崎</u>	85. 1% (83. 6%)	<u>5位 札幌=稚内</u>	48. 1% (43. 7%)
全 路 線	73. 9% (71. 9%)	全 路 線	73. 9% (71. 9%)
王 跆 豚	73. 970 (71. 970)	王 岭 禄	73. 3% (71. 3%)

## 3. フレックストラベラー制度(※)に関する情報

平成29年10~12月における、フレックストラベラー制度を有する航空会社又はグループの 全輸送人員に対する不足座席数の割合(1万人あたり)が高かった特定本邦上位3社は次のとお

(※) オーバーセールス(提供座席数を上回る予約客を受け付けること)の発生が判明した時点で、自主的に搭乗を取りや める旅客を航空会社が幅広く募集する。

		全輸送人員に対する不足座席数の割合 (1万人あたり)	
		当期実績	前期実績
1	スターフライヤー	2. 69人	2. 81人
2	AIRDO	1. 21人	1. 30人
3	全日本空輸	0. 94人	1. 23人
	全社平均	0. 79人	1. 08人

※今回の公開項目の詳細、及び過去の公開資料につきましては、国土交通省のホーム ページ上にてご確認頂けます。

(URL)http://www.mlit.go.jp/koku/15\_bf\_000727.html